



## 夏は水あそび



なかなか明けない梅雨が明けたと思ったら、毎日暑い日が続いています。今年も簡易プールを用意しました。子どもたちは大喜びです。申し訳ないの

ですが、今年の水遊びは、木曜日、金曜日の限定的な活動です。ただ、他の曜日でも、小さいビニールプールで足だけを入れて涼を味わう経験をしています。というわけで、暑い日は、木・金以外でも水に入る可能性があります。申し訳ないのですが、着替えの用意をお願いします。



## 市長訪問

8月12日(水)  
11:00~

いっぽでは、現在、旧水梨小学校の校舎で活動していますが、これは、教育委員会の配慮による暫定的なものです。市当局への感謝と、「今後も継続して使用したい」とのお願いを伝えたところ、市長自らが視察にお出でになったものです。この日は、市長を始め、副市長、教育長、教育委員会、障害福祉課、財務課の職員など、総勢9人がいっぽを訪問しました。一行はまず、四十二のいっぽの施設を訪問し、施設の説明と利用の様子を見た後に、旧水梨小学校での活動の様子を視察しました。市長は積極的に子どもたちに話しかけていました。市長は、子どもたちが落ち着いて生活していることを見て感心していました。いっぽの活動について、現状を理解していただきました。



## 突然の避難訓練



8月1日は、毎月1日恒例の避難訓練の日でした。でも、水梨小学校で活動するようになってから、まだ数回しか経験がありません。この日は、実際の地震の際に役立つようにと考え、「今、地震が来たらどうするの?」と話しかけた結果が上の写真です。子どもたちは黙ってテーブルの下に潜り込みました。「揺れが収まったらどうするの?」と聞いたら、全員が「校庭に逃げます」とのことでした。避難方法が確実に身につけています。

## 新しいスタッフ

支援員 Aさん：主に子どもたちの送りを担当します。明るい人柄で、子どもたちとも上手に接しています。

## かき氷

これも女子力の高いスタッフの発案で各自の家から持ち寄ったかき氷器で作ります。子どもたちは大喜びメニューはいちごとブルーハワイがありますが、だんとうで人気なのがブルーハワイです。舌もブルーに染まります。



## 虫がいっぱい

いっぽのある水梨地区の自慢は「豊富な自然」です。特に夏場は虫の天国とも言っているほど虫がたくさん見ることができます。いっぽの男の子たちはみんな虫が大好きなので実物の虫に大満足です。

